

JSCA 北海道支部「けんちくこうぞうバスツアー」2026

2026 年 7 月 10 日（金）、今年で 6 回目となる「けんちくこうぞうバスツアー」を開催いたしました。

今年は、空知方面の施設見学をいたしました。

平日開催だったこともあり、学生の皆さん、会員外の方を含めると、最多 51 人の参加者でした。工場や施設の見学はもちろん、松尾ジンギスカンでの昼食や、SHIRO で買い物など充実の 1 日でした。

■(株)ニッショウ赤平工場（赤平市）

実際に稼働している工場を見学させていただきました。

道内唯一の 6 軸制御のマルチプレイヤー加工機「オイコス」も稼働しておりました。参加した学生も実際の継ぎ手に触れることもできました。最後はお土産として、木製たまごや端材を頂きました。



■五十嵐威暢美術館かぜのび（新十津川町）

こちらは、旧吉野小学校を改修し、五十嵐威暢氏の作品を展示した美術館です。

五十嵐氏は、みなさんも一度は見たことがある JR 札幌駅「星の大時計」や PARCO など企業ロゴを手がけました。体育館全体に展示されている大型作品の「ゆ・ふ・る・じ」などの作品のほか、五十嵐氏の作品の年表なども観覧できました。





Photo : 安藤優花

■ふるさと公園「マルシェテラス」(新十津川町)

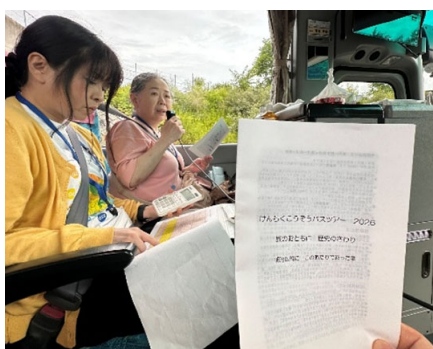
道中時間に余裕があり、(株)日建設計にて構造を担当したマルシェテラスを見学しました。
今回参加された(株)日建設計の上杉様にご説明も頂きました。



■バス車内の風景・昼食

バス車内では事務局の安達様自作、「旅のおともに 歴史のさわり」を基に、今回の目的地周辺の歴史についてご紹介を頂きました。

昼食は滝川本店の松尾ジンギスカンをいただきました。



■SHIRO みんなの工場・MORISHIRO（砂川市）

【MORISHIRO 意匠：鈴木理アトリエ 構造：山脇克彦建築構造設計】

MORISHIRO は SHIRO みんなの工場に隣接する円錐形の屋根がシンボリックなレストランです。SHIRO の企業ポリシーに合わせ、木材は伐採元が明らかな丸太から柱、板材等を製作するなどこだわりのつまった建物です。鈴木理様、山脇様、平田様の3名から MORISHIRO について設計から完成までのエピソードなどのご説明を頂きました。

SHIRO みんなの工場では香水など、お土産も買うことができました。



■アルテピアッツァ美唄（美唄市）

アルテピアッツァ美唄はかつて日本有数の炭鉱都市だった美唄市の山間にある野外彫刻美術館です。美術館には美唄市出身で国際的に知られる彫刻家の安田侃氏の作品 40 点余りが展示されています。札幌駅にも設置されており「白い石」としても有名な「妙夢」などの作品を見ることができました。



■意見交換会、食事会

札幌駅到着後、意見交換会行いました。バスツアーの振り返りや来年の行き先案など、盛り上がりつつ交流を深めました！

